

平成30年度「熊本県学力調査」結果(概要)

1

「分かる授業」に向けた取組

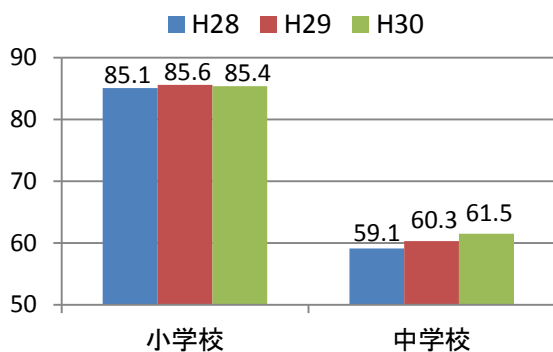
これまで、『分かる授業』の実現に向けて、下記の5点について取り組んできました。

- 「何を学ぶのか」が分かる「**めあて**」を提示し、解決の見通しをもてるようにする。
※ 学習指導要領及び解説に示された内容に基づいているか確認しましょう。(移行措置の内容を含む)
- めあてに沿って、「**じっくり考え**」「**はっきり表現**」させる場を設定する。
- 基礎的・基本的な知識・技能が定着したかどうか適用問題等で確認する。定着していなければ「**きちんと教える**」場を設定する。
- 「何を学んだのか」が分かる「**まとめ**」を提示する。
- 「分かった」から「できた」へ誘う「**振り返り**」の場を設定する。

結果

学力向上に効果のあった学校(管内)の取組より

授業が「分かる」と答えた 子供たちの割合は…



※ 「教科は、どの程度、理解できていますか。」の質問項目に、「よく+だいたい」と回答した児童生徒の割合
※ 各校種とも、すべての教科を合わせた集計値

自分の学校、学年
学級、教科の結果は

更に向上を図っていくために！

もう一步、前へ!!

もう一度、授業を振り返ってみましょう。
自分の授業は、何%くらいですか。

% 子供たちが、この單元では、「何ができるようになればいいのか」「何を学ぶのか」を意識して授業にのぞんでいるか？

% 子供たちが、「わくわくして」授業にのぞんでいるか？



このような子供たちの学びの姿を目指すには、めあて(目標)をどのように設定したらいいのでしょうか？

※ 本結果(概要)は、書き込み式になっています。平成31年度の学力向上に向けた検証改善サイクルの確立に向け、自校の定着率や共通実践事項、チェックリストに直接書き込みながら、校内研修等で共有し、年間を通して活用してください。

① 1月 本年度の意識調査の結果から抜粋したものです。数値は、校種毎の全学年の集計値となります。項目毎に自校の結果を書き込み、学習状況の分析に活用してください。

対象	質問項目	県平均	自校の結果
教員	あなたの授業では、児童生徒の理解の状況や習熟の程度に応じて補充的な学習や発展的な学習を行うなど、個に応じた指導の充実が図られていますか。(十分+概ね)	小 64.4%	
		中 52.0%	
	あなたは、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。(よく+どちらかと言えば)	小 90.9%	
		中 87.2%	
	あなたは、日々の授業の中で、児童生徒が自分の思いや考えを書いたり、発表したり、また、児童生徒間で、問題解決の方法等について意見を交換する場を設けていますか。(多く+どちらかと言えば)	小 92.5%	
		中 83.5%	
児童生徒	勉強で分からない内容があったとき、先生や友達に聞いたり、調べたりするなど、理解できるように自分なりに努力をしていますか。(よく+まあまあ)	小 83.8%	
		中 80.1%	
	学級の友達と話し合う活動を通じて、自分の考えを確かめたり、深めたり、広げたりすることができていると思いますか。(とても+まあまあ)	小 78.2%	
		中 78.2%	
	勉強で難しい内容を勉強したり、難しい問題に挑戦したりする時間をもっと増やしてほしいと思いますか。(とても+まあまあ)	小 66.4%	
		中 54.3%	

【考察】(結果分析)

12月
熊本県学力調査



⑥ 9月~ 【取り組んだ内容の評価】 (2019. .) 現在

⑤ 8月 夏季休業中には、自校の課題を課題のままで終わらせないために、学校総体で取り組む内容や個人で取り組む内容を焦点化して設定するとともに、定期的とその取組内容を評価して、課題解決に向けて重点的に取り組みましょう。

【学校総体で取り組む内容】(共通実践事項)(2019. .) 現在

【個人で取り組む内容】(マイアクションプラン)(2019. .) 現在

② 1月 集計結果を受け、改善すべき点を指標に示すとともに、学校総体・個人で取り組む内容を決めます。

	現状値	目標値
教員 or 児童生徒		
教員 or 児童生徒		

【学校総体で取り組む内容】(共通実践事項)(2019. .) 現在

【個人で取り組む内容】(マイアクションプラン)(2019. .) 現在

③ 2~3月 【課題克服プリント】(重点取組内容)

4月 全国学力・学習状況調査

4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が7月下旬に配付されます。その結果をもとに、②で設定した取組内容を検証し、必要があれば指標や目標値、取組内容を修正して、熊本県学力調査へ向けて取り組みましょう。

(注) 4月に異動された先生方は、①~③を赴任先の先生方と共有しましょう。

④ 8月 【自校で設定する指標】

	現状値	目標値(修正値)
教員 or 児童生徒		
教員 or 児童生徒		
教員 or 児童生徒		

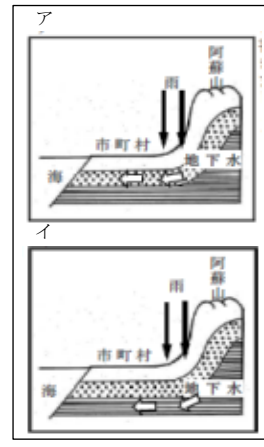
【考察】(結果分析)

改善が見られた内容

小学校国語

次に取り組む内容

六年 4(3)②(定着率80.5%)
 自校(定着率%)
 【ねらい】目的や意図に応じて、内容の中心を明確にして、詳しく書くこと。
 【問題】「児童向けのチラシ」の部分は、「良いこといっぱい!ロードクリーンボランティア」という見出しで、田中さんが文章を書くことになりました。田中さんになったつもりで、次の【条件】に合わせて書きましよう。
 【条件】
 ○見出しに合う内容になるように、「聞き取りメモ」にあることを取り入れて書くこと。
 ○「聞き取りメモ」※一部
 ○ふれあい町の通りがきれいになったこと。
 ○町の人が花を見て喜んでくれていること。



五年 4(1)(定着率46.1%)
 自校(定着率%)
 【ねらい】資料から分かることを読み取り、読む相手に伝えたいことが伝わるように工夫して書くこと。
 【問題】木下さんは、「チラシ」に合う説明のイラストを入れました。最も説明に合うものを、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書きましよう。

指導のポイント

以下に示す学習活動等を行い、目的や意図に応じて資料を読み、自分の考えを適切に表現する指導の充実を図ることが大切です。

- 目的を明確にし、調べるために必要な情報を具体的にする活動。
- 自分が必要とする情報が、どこにどのように書かれているかを捉える活動。
- 引用したり図表やグラフを用いたりして、自分の考えを適切に表現する活動。
- 「目的や意図に応じて必要な情報を捉えることができたか」や「自分の考えを適切に表現することができたか」を振り返り、その有効性を実感したり、新たな課題を見付けたりする活動。

改善が見られた内容

中学校国語

次に取り組む内容

一年 2(2)(定着率75.4%)
 自校(定着率%)
 【ねらい】伝わりやすいスピーチを行うために、相手に伝わる語句を選択すること。
 【問題】山田さんの意見を受けて、「道中」を別の言葉に直すので、Aに適切な言葉を入れなさい。
 ●旅のAで立ち寄った場所を
 漱石が、熊本のことを書いた小説にはどのようなものがあるか、紹介すると良いと思います。
 山田さん 「道中」は聞くだけでは分かりにくいので、言いかえた方が良いと思います。
 吉本さん スピーチについて意見をお願いします。
 中山さん

一年 3(2)(定着率46.5%)
 自校(定着率%)
 【ねらい】場面の展開を踏まえ、登場人物についての描写の意味に注意して読むこと。
 【問題】「……」はどのような様子を表しているか選びなさい。
 ア 先生が、少年に登場人物の名前を順番に挙げている様子。
 イ 先生の言葉に、少年が感極まつて言葉につまづいている様子。
 ウ 先生は言葉を続けているのに、少年が考え込んでいる様子。
 エ 先生が、少年を別の役にしようとして黙って考えている様子。

指導のポイント

以下に示す学習活動等を行い、「読むこと」の指導の充実を図ることと、読書習慣の形成が大切です。

- 登場人物の相互関係と場面の展開(時間、場所を表す言葉)をおおまかに捉えた上で、読む視点を決めて、内容を読み取る活動を行う。その際、心情、行動、情景等を表す言葉は色分けして線を引くなど、手掛かりにした描写を明確にすることで、内容の理解に役立てる。
- 小説や説明文で学んだ文章構成や表現を、文章を書くことやスピーチなどで活用する。
- 授業の目的に応じて、図書室を計画的に利用する。(図書室の三つの役割: 読書センター、学習センター、情報センター)
- 学校総体で、生徒を読書に誘う活動や環境設営に取り組む。(一斉読書、読書記録、図書紹介、学校推薦図書、掲示等)

改善が見られた内容

小学校算数

次に取り組む内容

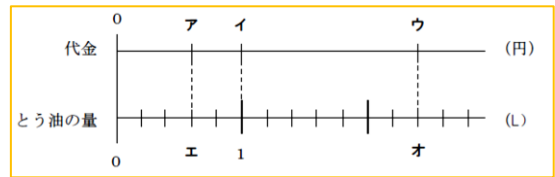
5年 2 (1) 県全体定着率 (72.5%)
自校の定着率 () %
【ねらい】 除数が1より小さいとき、商が被除数より大きくなることを理解していること。

【問題】 $\square \div 0.4$ の商の大きさについて考えます。 \square には0でない数が入ります。下のアからウまでのの中から正しいものを選びましょう。

- ア $\square \div 0.4$ の商は、 \square より大きくなる。
- イ $\square \div 0.4$ の商は、 \square と同じである。
- ウ $\square \div 0.4$ の商は、 \square より小さくなる。

5年 2 (3) 県全体定着率 (62.4%)
自校の定着率 () %
【ねらい】 数量の関係を数直線に表すことを理解していること。

【問題】 1Lあたりの値段が86円のとう油を2.4L買います。このときの代金を \square 円として、関係を下の図のように表すとき、「86」、「2.4」、「 \square 」のそれぞれの場所は、どこになりますか。



指導のポイント

次の算数的活動を通して、問題場面における2つの数量の関係を理解できるようにすることが大切です。

- 小数の乗法及び除法の計算の意味を、言葉、数、式、図、数直線などを用いて考え、説明する活動
- ※具体的な指導に当たっては、単元全体を見通して、次の①から③の一連の活動を繰り返し設定することが大切です。
- ① 問題場面における数量の関係を理解する活動
 - ② 数量の関係を図や数直線などに表す活動
 - ③ 図や数直線などを基に立式したり計算の意味を確認したりする活動

改善が見られた内容

中学校数学

次に取り組む内容

2年 2 (1) 県全体定着率 (55.4%)
自校の定着率 () %
【ねらい】 目的に応じて簡単な式を変形することができること。

【問題】 等式 $5x - 3y = 4$ を y について解きなさい。
※平成29年度と同様の問題では、県全体の定着率が42.6%で、今回の調査では、55.4%と改善が見られました。
※今後の指導に当たっては、必要以上に複雑な式の変形を行うのではなく、目的に応じて式を変形することのよさを実感するように指導することが大切です。

指導のポイント

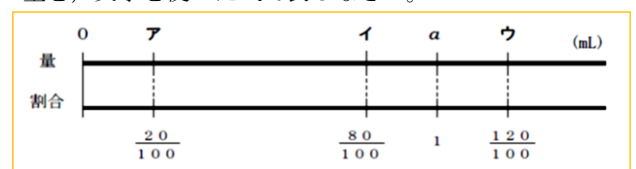
次の学習活動を通して、数量の関係を捉え、文字を用いた式に表すことができるようにすることが大切です。

- 二つの数量の関係を図に表す活動
- 具体的な数や言葉を使った式に表す活動
- 文字を用いた式に表す活動

※上記の活動を行う際、既に小学校で学習した内容を意図的に取り上げ、学び直しの機会を設定するなどして、生徒一人一人が確実に習得できるようにすることが大切です。

1年 2 (5) 県全体定着率 (24.8%)
自校の定着率 () %
【ねらい】 文字を用いた式で数量の関係を図と関連付けて理解していること。

【問題】 オレンジジュースが20%増量で売られていました。増量前のオレンジジュースの量を a mLとしたとき、増量後のオレンジジュースの量は下の図のどこになりますか。また、その量を、文字を使った式で表しなさい。



改善が見られた内容

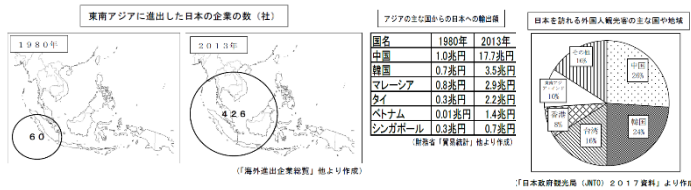
中学校社会

次に取り組む内容

1年 3 (4) 県全体定着率 (58.7%)
自校の定着率 ()%

【ねらい】 日本とアジア州の国々との結びつきについて、資料から読み取ったことをもとに考え、表現できること。

問題 由美さんは、「日本とアジア州の国々との結びつき」について、自分の考えを書こうとしています。下の資料から読み取ったことをもとに、あなたの考えを書きなさい。



2年 5 (1) 県全体定着率 (35.7%)
自校の定着率 ()%

【ねらい】 江戸幕府の対外政策の流れを、年表を見て並べることができること。

問題 対外政策について、資料1の年表中の①から③に当てはまる出来事を、次のアからウまでのの中から選び、由美さんの年表を完成させなさい。

年	出来事
1612	家康が幕府側に禁教令を出す。
1624	①
1635	スペイン船の来航を禁止する。
1639	②
	ポルトガル船の来航を禁止する。
	③
	このころから、オランダ人に風説書を出させる。

- ア 島原・天草一揆がおこる。
- イ 全国にキリスト教禁止令を出す。
- ウ 平戸のオランダ商館を長崎の出島に移す。

指導のポイント

資料の読み取りから、考察・構想する学びまが重要です。

以下に示す、「社会的事象の見方・考え方を働かせる」際の視点をもたせることが大切です。

【地理的分野】

位置や空間的な広がりに着目して捉え、地域の環境条件や地域間の結びつきなどの地域という枠組みの中で、人間の営みと関連付けること

【歴史的分野】

時期、推移などに着目して捉え、類似や差異などを明確にし、事象同士を因果関係などで関連付けること

- ・時系列に関わる視点
- ・推移に関わる視点
- ・比較に関わる視点
- ・事象相互のつながりに関わる視点

【公民的分野】

政治、法、経済などに関わる多様な視点(概念や理論など)に着目して捉え、よりよい社会の構築に向けて、課題解決のための選択・判断に資する概念や理論などと関連付けること

改善が見られた内容

中学校理科

次に取り組む内容

1年 1 (3) 県全体定着率 (89.2%)
自校の定着率 ()%

【ねらい】 スケッチから複数の植物における花のつくりの共通性について理解していること。

【問題】 ハクサイ、アブラナ、ナズナの花の断面図です。

それぞれのAの部分は何ですか。

ア やく イ 子房 ウ おしべ エ めばな



ハクサイ

アブラナ

ナズナ

1年 2 (2) 県全体定着率 (33.2%)
自校の定着率 ()%

【ねらい】 質量パーセント濃度を求める計算方法を身に付けていること。

【問題】

とおる：先生、スイカの糖度について調べたいのですが、どのようにして調べるとよいですか。

先生：糖度を、液体中の砂糖の質量パーセント濃度として考えてみるとよいですね。質量パーセント濃度は、水溶液の質量に対する溶質の質量の割合を百分率(%)で表したものでしたね。

スイカ1玉を6kgとすると、糖度の値が14%を示したスイカ1玉には、およそ何gの砂糖がふくまれていると考えられるか答えなさい。

指導のポイント

以下の点に留意し、特定の質量パーセント濃度における水溶液の溶質の質量と水の質量を求めることが大切です。

- 特定の質量パーセント濃度の水溶液が必要な状況で、生徒が水溶液の質量から溶質と溶媒の質量を計算し、実際に水溶液をつくる学習場面を設定すること。
- 身近なものとしてしょうゆや即席みそ汁などの食品を取り上げ、実際にそれに含まれる食塩の質量パーセント濃度を求める学習場面を設定すること。
- 溶質と溶媒の割合の関係を視覚的に捉えることができるようにするため線分図(テープ図)を利用すること。

改善が見られた内容

中学校英語

次に取り組む内容

1年 5 (2) 県全体定着率 (59.9%)
自校の定着率 () %
【ねらい】 主語から判断して、適切な形の動詞を選ぶこと。

2年 9 (2) (イ) 県全体定着率 (23.7%)
自校の定着率 () %
【ねらい】 スピーチの内容や手紙文の流れを踏まえて、自分の将来や、これからのことについて英語で書くこと。

【問題】 ヒロキ(Hiroki)と留学生のエミリー(Emily)が学校で話をしています。次の対話文を読んで、()に入る最も適切な語を、下のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

<休み時間に一枚の写真を見ながら>

Hiroki : Do you know this boy? He is a table tennis player.

Emily : Yes, I know him! He is Harimoto Tomokazu.

Hiroki : That's right. I like him. My brother and I sometimes () table tennis, too.

ア am イ are ウ play エ plays

【問題】 メアリーは伝統工芸館でお世話になったブラウンさんにお礼の手紙を書きました。メアリーのスピーチの内容から判断して、(ア)、(イ)に適切な英語をそれぞれ書きなさい。

Dear Mr. Brown,

Thank you for telling us about *Higo-Zogan*. I learned a lot about *Higo-Zogan* from you. I like *Higo-Zogan* because (ア). I had a good time.

I like Kumamoto very much. I want to work in Kumamoto in the future, so I will (イ). Thank you.

Sincerely yours,
Mary

指導のポイント

聞いたり読んだりしたことについて、概要や要点を把握し、内容を踏まえて互いの考えや気持ちを伝え合うなどの言語活動を計画的・段階的に設定し、実施することが大切です。

【活動例】

- まとまりのある英文を聞いたり読んだりして、その概要や要点を把握する活動
- 英語で書かれた手紙を読んで、相手に自分の考えや気持ちを交えて返事を書く活動
- 自分が将来したいことや就きたい仕事、好きなことなどについて、理由を交えてスピーチを行い、スピーチを聞いて即興で質問したり、それに答えたりする活動

4

学力向上を支える取組 「めあて(目標)」の設定

すべての子供たちの学びの質を高めるために

めあてを示す前の導入の場面では

子供の心をゆさぶり、「なぜ?」「やってみたい!」という意識を高め、問いを引き出すことが必要です。

※ 子供にとって、「食いつきたくなる、何とかやり遂げられそうでなかなか手強さがある、すでに知っている部分もあるが、未知の部分もある」というような魅力的な教材を提示しているか

めあてを設定し提示する場面では

子供たちが「何を学ぶのか」、「何ができるようになればいいのか」について、見通しを持つことができるようにすることが必要です。

※ 子供にとって、めあてや学習の課題が切実なものとして自覚され、そのことを「知りたい、できるようになりたい、分かってほしい」という学習意欲の向上につながっているか

- 授業改善に向けてこのチェックリストを活用し、定期的に自分で確認したり、校内研修等で授業を公開する際に互いに確認し合ったりするなどしましょう。

【主体的・対話的で深い学びの視点による授業改善】

※振り返る月を設定しましょう。

	子供の学びの姿	月	月	月
主体的な学び	学習の見通しを立てたり学習したことを振り返ったりして自身の学びや変容を自覚することができたか			
	学ぶことに興味や関心を持ち、これまでの学びにあてはめながら見通しを持って粘り強く取り組んでいたか			
	自分が学んだことを振り返って、次にやってみたい（やらないといけない）ことを持つことができたか			
対話的な学び	学習課題（問題）に対して、自分の考えを広げたり深めたりすることができたか			
	他者との対話によって自分の考えなどを広げたり深めたりすることができたか			
	教員や地域人材等との対話によって課題解決に向かうことができたか			
深い学び	子供同士で協働しながら課題解決に向かうことができたか			
	考える場面と教員が教える場面の設定により、学びを深めることができたか			
	既に持っている知識・技能と新しい知識・技能と結びつけ、生活の中で生きて働くものとして習得することができたか			
	習得・活用・探究という学びの過程の中で、見方・考え方を働かせて考えることができたか			

※学習指導要領解説総則編（平成29年7月文部科学省）に掲載されている内容を整理したものです。

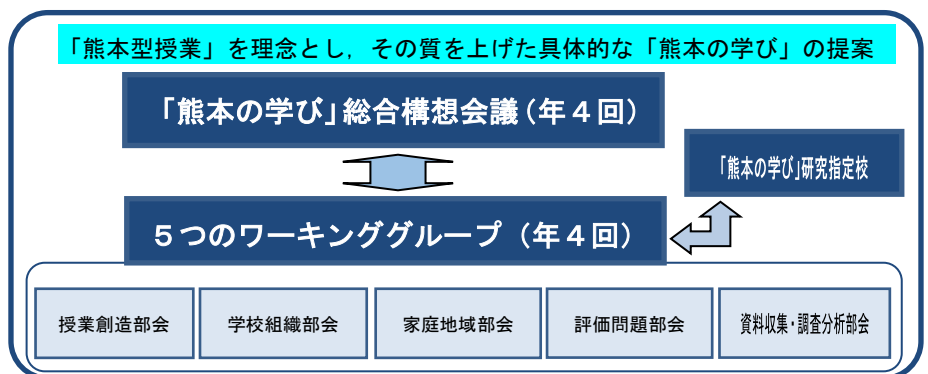
例:◎, ○, △の三段階で評価

熊本の未来を担う子供たちのために ～授業から「学び」への転換～

義務教育課では、今回の学習指導要領改訂を機に、これまで本県が取り組んできた「熊本型授業」の質的向上を目指し、新学習指導要領の趣旨・内容を踏まえ、今後目指すべき「熊本の学び」の姿について新たに提案していくため、今年度「熊本の学び」総合構想会議を設置し協議を始めています。

協議の内容については、熊本県教育委員会ホームページに掲載していますので、ご覧下さい。

2019年9月には、学校関係者に素案を提示し、多くの意見をいただき、再度、検討を重ね、2020年1月に完成予定です。



【問合せ先】

熊本県教育庁教育指導局義務教育課義務教育指導係
〒862-8609 熊本市中央区水前寺6丁目18番1号
TEL: 096-333-2688 <http://kyouiku.higo.ed.jp>

熊本の学び

検索